

建設産経部会審査

建設産経部会

部長 高橋光孝
 副部長 須藤功
 委員 飯塚悦男
 田村宏
 ※長田忠広委員は監査委員のため審査に加われません。

建設産経部会の審査項目	
一般会計	歳出の部 労働費、農林水産業費、商工費、土木費、災害復旧費
特別会計	令和4年度岩沼市矢野目西地区土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算 令和4年度岩沼市下水道事業会計利益の処分及び決算 令和4年度岩沼市水道事業会計利益の処分及び決算 令和4年度岩沼市特定公共下水道事業会計利益の処分及び決算

教育民生部会委員の質疑及び答弁

大村晃一
 ・土木課
問 市道舗装補修事業の矢野目中央線舗装補修工事が決算額で約2千万円も減額になっているのはなぜか。
答 建設係長 国の補助金を財源として事業を行っており、当初400mの補修を要望しましたが、補助金の配分率が50%となり、工事も当初予定の50%の進捗状況となったためです。
問 橋りょう長寿命化整備事業について、補修設計は当初予算の説明では4橋だったものが、決算では7橋になっている。増えた3橋の理由は何かか。
答 建設係長 令和3年度分の繰り越した事業費の3橋が含まれています。矢野目工業団地内の葉の木堀橋、林地区内の下三軒茶屋2号橋、館下のセイルス近くの西大町4号橋です。

高橋光孝
 ・産業振興課
 ・農村環境改善センター
 ・普及運営事業
問 農村環境改善センター閉鎖後、代替施設で現在の利用者が利用を続けていけるのか。
答 産業振興課長 農産物加工研究施設についてはリニューアル後のハナトピア岩沼に、整備を進めていきます。また、現在市内にはウエットゾーンがある加工施設がないため、農村環境改善センターの施設をハナトピア岩沼に移設するの、令和7年4月から令和8年3月まではお休みにいただくこととなります。
問 多目的ホールの代替施設として、市内既存公共施設の総合体育館、勤労者活動センター、グリーンピア岩沼、学校施設開放などを想定しており、現在の利用者が活動を継続できると考えています。

須藤功
 ・都市計画課
 ・千年希望の丘
問 千年希望の丘の基金積立金について7700万円ある。どう活用するのか。
答 都市計画課長 千年希望の丘の積み立てとしており、千年希望の丘以外に使えません。交流センターの建物や維持する伝承施設の拡充を考えています。建物は新しいですが、時間の経過とともに修繕がかさむため、基金に充てています。
問 毎年700万円も積む必要はないと思う。
答 10年もすると1億4千万円になる。一般会計で予算化するのであれば、そんなに積む必要はないと思うが、本当に必要なか。

飯塚悦男
 ・産業振興課
 ・農林水産業費
問 5月に公布された「みどりの食料システム」について、地方公共団体の責務として施策の策定・実施の義務があり、国・県から通達があったのか。
答 主幹兼農政係長 国が定めた基本方針や県の計画について通達があり、県内35市町村の同意を得て県の基本計画が策定されました。市独自の計画はありません。
問 令和4年度の「みやぎの環境保全米」の作付け面積と市の支援は。
答 産業振興課長 耕作者はJA岩沼管内で3名、JA名取岩沼管内で29名です。耕作面積は56ヘクタールで水田面積の約7%です。市の支援はありません。

建設産経部会現地調査



志賀沢川浚渫地
確認



農村環境改善センター地盤沈下
確認

田村宏
 ・産業振興課
 ・土地区画整理事業費
 ・農村改善センター費
問 矢野目西地区の工業団地造成に伴い、農地だった時の固定資産税と工業団地になった場合の固定資産税はどの程度上がるのか。
答 産業振興課長 造成前の平成28年度の土地の税額と令和5年度の税額を比較した場合、約2.20倍となっています。固定資産税の総額で、土地以外の家屋分と売却資産分の固定資産税に加え、都市計画税が追加となることから今年度は約1億円の税額となります。
問 シルバー人材センターへの委託料で賃金と事務経費の比率と市からの事務経費の金額は。
答 産業振興課長 賃金に約10%の事務経費を合わせた額を委託料としており、賃金から事務経費を徴収するというのではなく、事務経費の総額は令和4年度で約1300万円です。